

駒澤大学経済学部

『経済学論集』・『経済学部研究紀要』 投稿要領

2016年9月

1 (投稿資格)

- (1) 本学部（大学院経済学・商学両研究科を含む、以下同じ）専任教員
- (2) 本学部名誉教授
- (3) 本学部専任教員を満10年以上務めた後退職し、本務校のない者
- (4) 発行年度に本学部の非常勤講師（客員教授を含む、以下同じ）を務めている者
- (5) 本学部専任教員の推薦があり、編集委員会が認めた者
- (6) 経済学研究科および商学研究科の博士後期課程在籍者または同課程単位取得退学者・満期退学者（以下、大学院生と呼ぶ）で、専任教員の推薦を受けた者
ただし、(4)・(6)に該当する者の投稿は、別項「非常勤講師・大学院生の投稿に関する内規」による。

2 (発行回数)

『経済学論集』は年4回以内とし、『経済学部研究紀要』は年1回とする。

3 (分野など)

- (1) 分野は、論説、研究ノート、調査報告、資料分析、資料、書評、翻訳等とする。
時評は原則として認めない。
- (2) 掲載順序は、(1)の通りとし、それぞれの分野での原稿提出順とする。

4 (その他)

- (1) 各分野の字数の目安は次の通りとする。
 - ・論説：2万字
 - ・研究ノート／調査報告／資料分析／資料：1万2千字
 - ・書評：6千字
 - ・翻訳：2万字
- (2) [注]は、原稿においても当該ページの下部に添える。
- (3) 原稿は、原則として、ワープロ等の電子ファイルおよびその印刷物とする。
- (4) 原稿には、総字数、英文タイトルおよび氏名のローマ字表記を添える。
- (5) 執筆者による校正は、字句上のそれに限り、2回までとする。
- (6) 『経済学論集』と『経済学部研究紀要』にまたがる連載は認めない。
- (7) 翻訳権取得などの必要な手続きは投稿者の責任で行う。
- (8) 著作権については、「平成19年3月1日駒澤大学長池田練太郎〈告示〉」による。
- (9) 社会通念上不適切と思われる表現は認めない。

〔別項〕 非常勤講師・大学院生の投稿に関する内規

1（審査）

非常勤講師および大学院生の原稿の掲載は、編集委員会または同委員会が依頼した専任教員の審査を経るものとする。

2（掲載分野と回数）

- （1）非常勤講師および博士後期課程単位取得退学者・満期退学者は、『経済学論集』・『経済学部研究紀要』合わせて、1年に1分野のみ・1回とする。
- （2）博士後期課程在籍者は、在籍中に、1分野のみ・1回とする。
- （3）同一メンバーによる共同執筆の場合も（1）・（2）に準ずる。

3（原稿提出期限）

原稿の提出期限は、掲載申し込みの期限と同日とする。

『紀要』の発行について

諸般の事情により、当分の間『紀要』の発行を控えたいと思います。長大な原稿は、原則として『論集』への分載をお願いします。

とくにご希望などがある場合は、編集委員会にご相談ください。

2010年5月
編集委員会